

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況

1 中小企業の経営支援に関する取組み方針（地域密着型金融の推進に関する基本方針）

1. お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

当行では、お客さまとの日常的・継続的な取引を通じて信頼関係を強化し、財務面・事業面での経営課題を把握し、必要に応じて外部専門家等とも連携してコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

(1) 創業・新事業支援、販路獲得・事業展開支援

専門スキルを持つ人材の育成および営業店行員向け研修会や本行員による同行訪問の拡充によりコンサルティング機能の強化を図ります。

(2) 経営改善・事業再生支援分野

営業店と本部が一体となった経営改善サポート活動を一層強化することで、お取引先企業のライフステージ等を見極めたうえで、適時に適切なソリューションを提案します。また、外部専門家や専門機関を積極的に活用することで、経営改善・事業再生支援分野のサポート手法の高度化を図ります。

2. 地域経済の活性化への貢献

当行では、地域経済の活性化に向けて、各種の地域情報を収集・分析し、引き続き産学官金連携への積極的な参画を果たすとともに、成長分野の育成支援や各地方公共団体等と連携し、地域振興や地域貢献への取組みを強化していく方針です。

そのために、各種研修などにより若手行員をはじめとした行員の融資スキル（「目利き」能力）の向上を図るとともに、農業ビジネス等の新分野に対する支援態勢強化を進めていく方針です。

3. 地域社会やお客さまに対する積極的な情報発信

当行では、地域密着型金融の取組みについて、具体的な活動やその成果を積極的に情報発信し、今後とも地域のお客さまに信頼され支持されるよう、さらなるサービス向上に努めていく方針です。

2 中小企業の経営支援に関する態勢整備

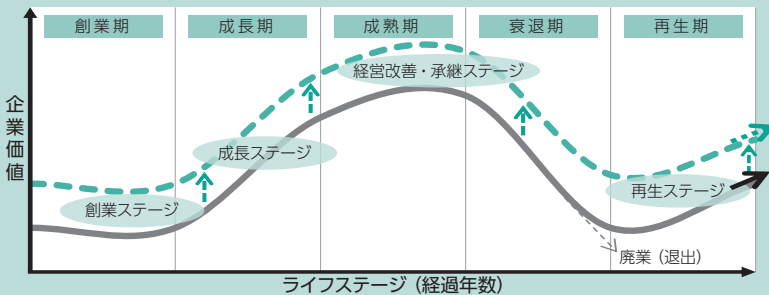
1. 「ちゅうぎん地域応援プロジェクト」によるお取引先の企業価値の向上と地域経済活性化

地域密着型金融の基本方針である「お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮」「地域経済の活性化への貢献」の実効性を高めるべく、今年10月より「ちゅうぎん地域応援プロジェクト」を開始しました。

「ちゅうぎん地域応援プロジェクト」では、お取引先の事業内容や成長可能性を適切に評価（＝事業性評価）し、様々な解決策の提案・支援をおこなうことで企業価値の向上を図ってまいります。

さらに個社ごとの企業価値向上が地方創生の動きと連動し、地域の産業全体の活性化に結びつけることを目的としております。

【各ライフステージにおけるサポートラインナップ】



【行内体制の整備状況】

リサーチ&コンサルティングセンターの設立

- ▶ 平成27年10月1日にリサーチ&コンサルティングセンターを設立
- ▶ 地域経済の「リサーチ業務」および「コンサルティング業務」を担う

事業性評価・課題解決への提案

- ▶ 事業性評価を強化。全店的展開ツールとして「事業性評価シート」を制定
- ▶ 取引先と共有した課題やニーズに対し、ソリューション提案を実施

人材育成の強化

- ▶ 目利き力、コンサルティング能力、コミュニケーション能力

創業・新事業支援

- ▶ ベンチャーファンドや証券会社を活用したお取引先の創業・新事業支援
- ▶ 外部専門機関や他の金融機関との連携による地元企業へのサポート拡充

事業拡大支援

- ▶ ビジネスマッチングによる取引先の販路拡大支援
- ▶ お取引先の海外進出支援への取組み

経営改善・事業再生支援

- ▶ ちゅうぎん再生支援プロジェクト（通称「Vサポート」）活動の進展
- ▶ 企業再生ファンドや外部専門機関との連携・積極活用
- ▶ 目利き能力の向上

事業承継等支援

- ▶ 相続対策のコンサルティング業務への取組み
- ▶ 後継者・若手経営者の育成支援
- ▶ 外部専門家との連携
- ▶ 後継者不在企業へのM&A業務支援

2. 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

当行では、従来より「担保・保証に過度に依存しない融資」に取組んでおり、経営者保証に依存しない融資の一層の推進に努めるとともに、お客さまと保証を締結する場合や、保証契約の見直しをおこなう場合など、ガイドラインに基づいて誠実に対応するよう努めてまいります。

【参考】平成27年度上半期の取扱件数

新規に無保証で融資した件数	1,359件
保証契約を変更した件数	45件
保証契約を解除した件数	441件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	0件
新規融資案件	14,073件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	9.24%

Ⅷ 中小企業の経営支援に関する取組み状況

a. 創業・新事業開拓の支援

地域一丸となった創業支援への取組み

開業率向上による地域活性化と、域内雇用創出に向けて、各地方公共団体と連携をおこなっております。

(具体的な取組み事例)…各地方公共団体の創業支援事業計画への参画

- 当行営業区域内の26市町村の創業支援事業計画に参画いたしました。各地の商工会議所、商工会などの団体と連携して創業者を支援し、地域の活性化と雇用の確保を目指します。

(具体的な取組み事例)…新規創業融資制度の取扱い

- 平成26年11月に取扱開始した「ちゅうぎん新規創業融資制度（結芽：ゆめ）」の利用実績は、平成27年11末日時点で52件、220百万円となっております。
- 平成27年6月、岡山県、香川県、広島県の各県信用保証協会と連携し「ちゅうぎん新規創業融資制度（結希：ゆうき）」を新設しました。

中四国で初めて、地域金融機関と日本政策金融公庫および岡山県信用保証協会の三者が連携して、創業支援に取組む旨の覚書を締結しました。

(具体的な取組み事例)…日本政策金融公庫・岡山県信用保証協会との連携

- 平成27年2月、当行は日本政策金融公庫、岡山県信用保証協会と「創業支援等に係る業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。平成27年3月のセミナー共催に続き、9月に約70名の参加者を対象として、クラウドファンディングの活用をテーマに「第2回ちゅうぎん創業支援セミナー」を三者合同で開催いたしました。



※日本政策金融公庫、岡山県信用保証協会との調印式

創業・新事業支援制度の活用

投資事業組合を活用した投資により、将来性、成長性のあるベンチャー企業を応援しております。

- ベンチャーファンド「中銀投資事業組合4号」による平成26年度の投資実績は140百万円となっております。
- 現在までのベンチャーファンドの投資実績は65件、1,358百万円となっており、うち8社の上場が実現しました。

b. 成長段階における支援

ビジネスマッチングへの取組み

お客さまの販路拡大など本業サポートの一環として、各種商談会の開催やビジネスマッチングの場を提供しております。

(具体的な取組み事例)…平成27年度に開催した主な商談会

商談会名	開催地	内容
せとうち台湾食品商談会	台北	平成27年5月、当行、トマト銀行、中国信託商業銀行との共催により、小売業者や食品輸入商社を中心に台湾企業約20社と日本から参加された12社との個別商談会を開催。
FBC上海2015日中ものづくり商談会	上海	平成27年9月、地方銀行、各自治体等との共催により、製造業を対象とした中国のサプライヤーとの商談会の場を提供。当行からは、11社のお取引先に出展いただきました。
地方銀行フードセレクション2015	東京	平成27年11月、地方銀行41行共催で、地方の食材サプライヤーのみなさまに全国に向けた販路拡大の場を提供するために開催。当行からは、21社のお取引先に出展いただきました。
第3回東急ハンズ岡山店商談会	岡山	平成27年11月、お取引先の販路拡大支援ならびに地場産業振興を目的として開催。商談会では、東急ハンズの求めている「地元素材を使用した商材」を募集し、40社の個別商談会がおこなわれました。

海外ビジネス支援の強化に向けた取組み

当行では、お取引先の海外進出をサポートするため、海外進出支援態勢の強化を図っております。

(具体的な取組み事例)…業務提携の幅を広げ、支援体制を拡充

- 平成26年7月、国際会計・税務・経営全般のノウハウ提供を目的とし、太陽グラントソントン税理士法人等と業務提携をおこないました。
- 平成26年10月、インドネシアやマレーシアなどのイスラム圏におけるビジネス支援のため、一般社団法人ハラル・ジャパン協会と業務提携いたしました。
- 平成27年6月、タイにおけるビジネス支援のため、ジェイ・ウィル・グループ傘下の株式会社ジェイ・ウィル・インターナショナルと業務提携をおこないました。

(具体的な取組み事例)…クロスボーダーローンの取組み強化

- 平成27年7月、お取引先の中国現地法人向けの直接融資を実行いたしました。中国における油圧バルブ機器部品製造工場の機械設備資金として有効に活用されております。
- 平成27年8月、お取引先のタイ現地法人向けにタイパーツ建てによる直接融資を実行いたしました。金型プレス工場での製造にかかる運転資金として有効に活用されております。
- 平成27年11月、お取引先のベトナム現地法人向けに国際協力銀行との協調融資を実行いたしました。ベトナムにおけるアルミ・ステンレス加工工場建設、機械設備資金として有効に活用されております。



▶ 上記以外の業務提携金融機関

(中国) バンクオブチャイナ 中国工商銀行 交通銀行
 (フィリピン) メトロポリタン銀行 (インド) インドステイト銀行
 (台湾) 中国信託商業銀行 (ベトナム) ベトコム銀行
 (アジア各国) スタンダード・チャータード銀行 など

(具体的な取組み事例)…セミナー・商談会による積極的な情報発信

開催日	セミナー・商談会名
H26.10	メコンの宝石ーラオスミニセミナー
H26.11	チャイナビジネスセミナー&交流会 in 上海 2014秋
H26.12	地銀合同セミナー・交流会@広州
H27. 3	TSUBASAプロジェクト参加行共催2015 上海ビジネスセミナー
H27. 3	インドネシアセミナー
H27. 5	せとうち台湾食品商談会
H27. 5	中国ビジネス戦略セミナー
H27. 6	香港・華南地区 日系企業ビジネス交流会
H27. 6	M fair バンコク2015ものづくり商談会
H27. 8	青島・地方銀行合同企業交流会
H27. 9	FBC上海2015 (日中ものづくり商談会)
H27.10	海外展開の基礎知識とリスク管理セミナー
H27.10	チャイナビジネスセミナー&交流会 in上海2015
H27.12	TSUBASA (翼) プロジェクト参加行共催 2015バンコクビジネス交流会

c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

目利き能力の向上に向けた取組み

当行では、担保・保証に過度に依存することなく、お取引先企業の技術力や成長性、事業の採算性や将来性を適切に見極めた融資を促進するために、行員に対して「目利き」能力の向上に向けた各種研修・休日講座などを実施し、人材育成に取り組んでいます。

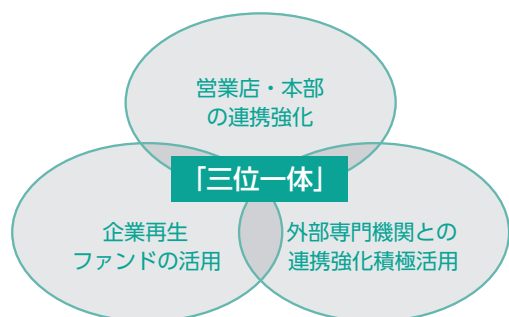
(具体的な取組み事例)…平成27年度に実施した主な研修・トレーニー・休日講座

研修名	目的
再生支援担当者研修会	真の経営改善・事業再生支援に向けた活動におけるコンサルティング能力の向上を図る
融資事案研究セミナー	実際の融資事例を通じて企業実態把握のポイントを習得し、適切な経営改善支援をおこなうための能力向上を図る
中小企業再生支援協議会版 再生計画策定研修会	中小企業再生支援協議会の「新たな再生計画策定支援スキーム」の内容や趣旨を理解し、収支・資金繰り・財務改善の具体策立案、事業計画策定能力の向上を図る
現状分析・資金繰り実践セミナー	企業の経営実態を把握するための現状分析・資金繰り分析手法を習得し、コンサルティング能力の向上を図る
経営改善計画策定セミナー	中小企業の経営改善計画の策定をサポートできる人材育成のため、実効性のある計画の策定ポイントを習得する
事業再生業務トレーニー	「おかやま活性化ファンド」の運営会社における期間1年のトレーニー。中小企業に対するコンサルティング手法および再生支援のノウハウ等、専門性の高い知識を習得する
経営改善サポートトレーニー	現状分析・計画策定・支援協議会等の外部機関との連携などを実践を通じて習得し、経営改善支援の能力向上を図る
企業審査セミナー	企業審査のスキルの習得により、適切な経営支援をおこなうための能力向上を図る
工場見学セミナー	実際の工場（製造現場）を見学することにより、目利き能力の向上を図る
アグリビジネス農場視察セミナー	肉用牛の肥育牧場、紅茶葉の生産現場を見学し、目利き能力の向上を図る

ちゅうぎん再生支援プロジェクトについて

当行では、「ちゅうぎん再生支援プロジェクト」（通称「Vサポート」）を立上げ、お客さまの真の経営改善・事業再生支援に向けたコンサルティング活動を積極的に展開しております。

〔Vサポート〕活動のイメージ図



営業店・本部の連携強化

営業店 ……「再生支援担当者」を任命
本部 ……「再生支援チーム」を設置 } 一体となった活動

企業再生ファンドの活用

企業再生に向けた「おかやま活性化ファンド」の活用（50億円）
運営会社へ行員3名、長期トレーニー2名を派遣

外部専門機関等との連携強化・積極活用

「中小企業再生支援協議会」へ統括責任者、サブマネージャーを派遣
国の「専門人材派遣事業」等の活用

（具体的な取組み事例）…企業再生ファンドの利用範囲拡大

- 平成26年9月、企業再生ファンド「おかやま活性化ファンド」の投資対象を改善資金や事業承継などにも活用できるよう拡大いたしました。
再生支援にとどまらない地域経済全体の活性化支援に対応してまいります。

拡大

 事業承継支援（承継までの受け皿としての支援など）
 改善支援（経営改善に必要な設備資金支援など）
 再生支援（再生計画の策定支援など）

}

 地域経済の活性化

- 「おかやま活性化ファンド」の平成26年度の活用状況は、債権買取：3件、出資：2件となりました。
他にも複数の案件を進めております。

（具体的な取組み事例）…Vサポート先に対する融資実績および債務者区分ランクアップ実績

- 当行では返済条件変更先の新たな資金ニーズに対応すべく「ちゅうぎんVサポートローン」の利用促進に取組んでおります。
平成27年度上半期の「ちゅうぎんVサポートローン」活用状況は、71件、1,016百万円となりました。
- 中期経営計画において、Vサポート活動先の債務者区分ランクアップ目標を設定しております。
平成26年度の債務者区分改善状況は、次のとおり計画を大幅に上回る結果となりました。

計画：110先

実績：235先

平成26年度

事業承継支援への取組み

地元企業が抱える事業承継などの経営課題に関する相談受け入れ態勢を強化しております。
平成27年度上期は211件の事業承継に関するご相談に対して支援活動に取組みました。

- 当行では、平成13年度に「M&A業務」を、平成18年度に「事業承継コンサルティング業務」を開始しており、平成27年9月末現在、事業承継の本部担当5名、M&A業務の本部担当4名、各営業店（個人特化店を除く）に配置している128名の営業店FAを中心とした体制で業務にあたっています。
- 今後につきましても、お取引先企業の事業承継ニーズに応えるため、専門スキルを持つ人材の育成および営業店行員のレベルアップをおこない、より一層の体制強化を図ってまいります。

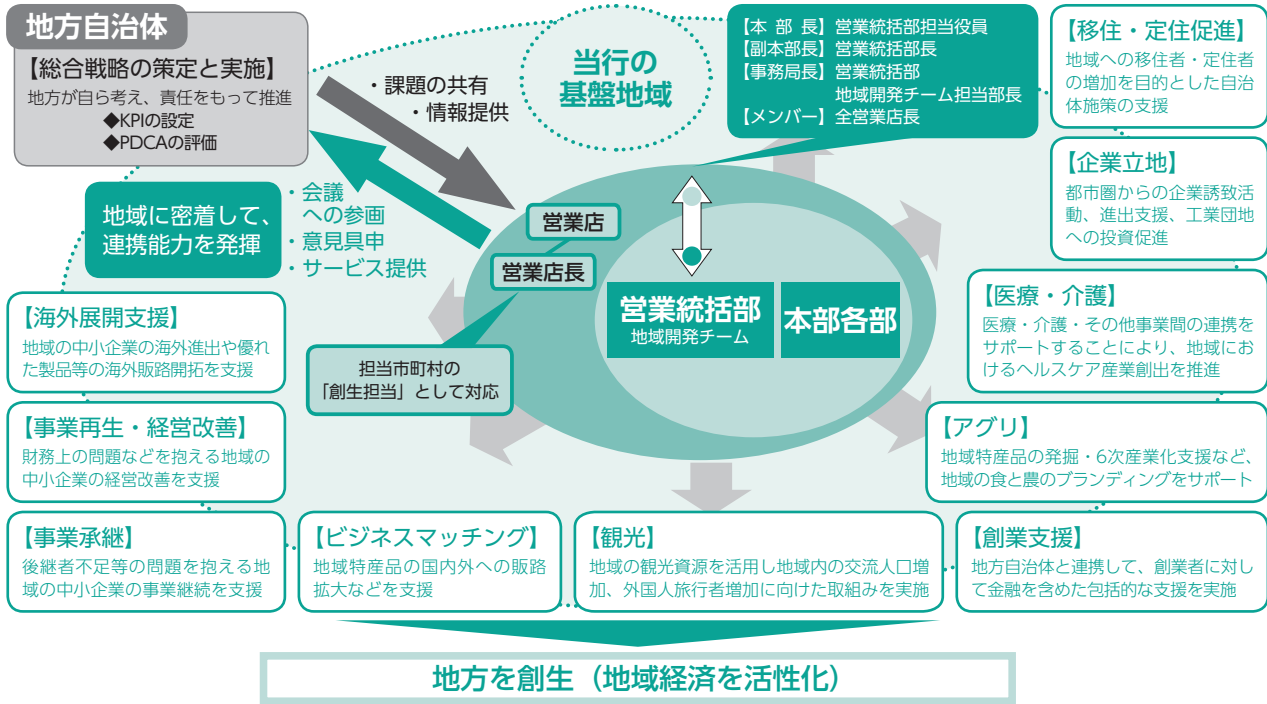
（具体的な取組み事例）…相続・事業承継関連の各種セミナーの開催

- 中小企業経営者の方、個人顧客の方を対象に、岡山・福山・高松の各会場において、平成27年8月に「相続・事業承継セミナー」を開催いたしました。

地域活性化に関する取組み状況

まち・ひと・しごと創生総合戦略体制の確立

地域の発展なくして中国銀行の発展はないという理念のもと、「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に対する行内体制を構築しました。
各営業店長を創生担当と位置付け、地方版総合戦略策定会議等への参画や意見具申、各種サービスの提供等、積極的な活動を進めております。

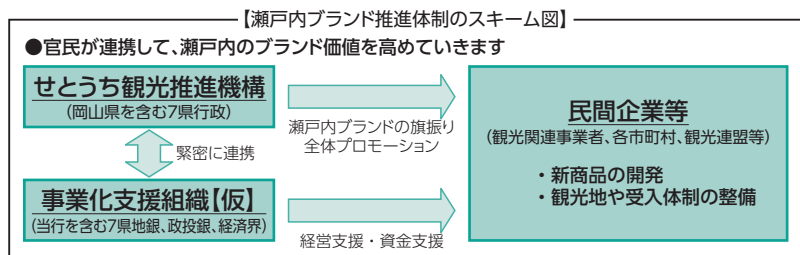


瀬戸内地域の観光活性化への取り組み

平成27年7月、当行を含む瀬戸内地域の地方銀行7行および日本政策投資銀行が、瀬戸内ブランド推進連合（7県行政の広域連合）と協定書を締結。行政が設立するせとうち観光推進機構（平成28年4月設立予定）と連携して、民間企業を支援する事業化支援組織（仮）の設立を目指しています。



※ 瀬戸内ブランド推進体制に関する協定書



公益財団法人岡山県産業振興財団との連携

当行では、お客さまが抱える課題解決のため、外部専門機関との連携を強化しています。
平成27年10月、中小企業支援の強化と地域経済活性化を図ることを目的として、公益財団法人岡山県産業振興財団と「岡山県内中小企業支援に関する包括協定書」を締結しました。

【連携事項】

- ・窓口相談に関すること
- ・ベンチャービジネスおよび創業支援に関すること
- ・中小企業の経営革新支援に関すること
- ・中小企業の人材育成・確保支援に関すること
- ・中小企業の販路拡大支援に関すること
- ・中小企業の海外展開支援に関すること
- ・中小企業の技術支援に関すること
- ・中小企業の収益力向上支援に関すること
- ・産学官金連携の推進に関すること
- ・事業性評価における支援に関すること



※ 岡山県内中小企業支援に関する包括協定書

（具体的な取組み事例）…岡山県よろず支援拠点の職員による無料相談会の開催

- 平成27年11月より月5回程度、本店営業部をはじめとした当行営業店内において、無料相談会（出前よろず支援拠点）を開催しています。金融機関の複数の拠点網を活用し、定期的に出前よろず支援拠点を設置する試みは、全国的にも珍しい取組みです。

アグリビジネスへの支援強化

農林水産業分野を取り巻く事業環境が大きく変化し、お客さまのニーズが多様化するなか、当行では、従来のファイナンス支援に加え、マッチング支援や6次産業化支援等を通じて、地域経済活性化に向けて取り組んでおります。

(具体的な取組み事例)…「6次産業化セミナー&交流会」の開催

- 平成27年3月、日本政策金融公庫と共催で、農林漁業者と商工業者の6次産業化支援を目的に「6次産業化セミナー&交流会」を開催しました。交流会では、事業者さま同士の情報交換やマッチングに加え、大学や6次産業化サポートセンター等の外部専門機関との相談がおこなわれました。



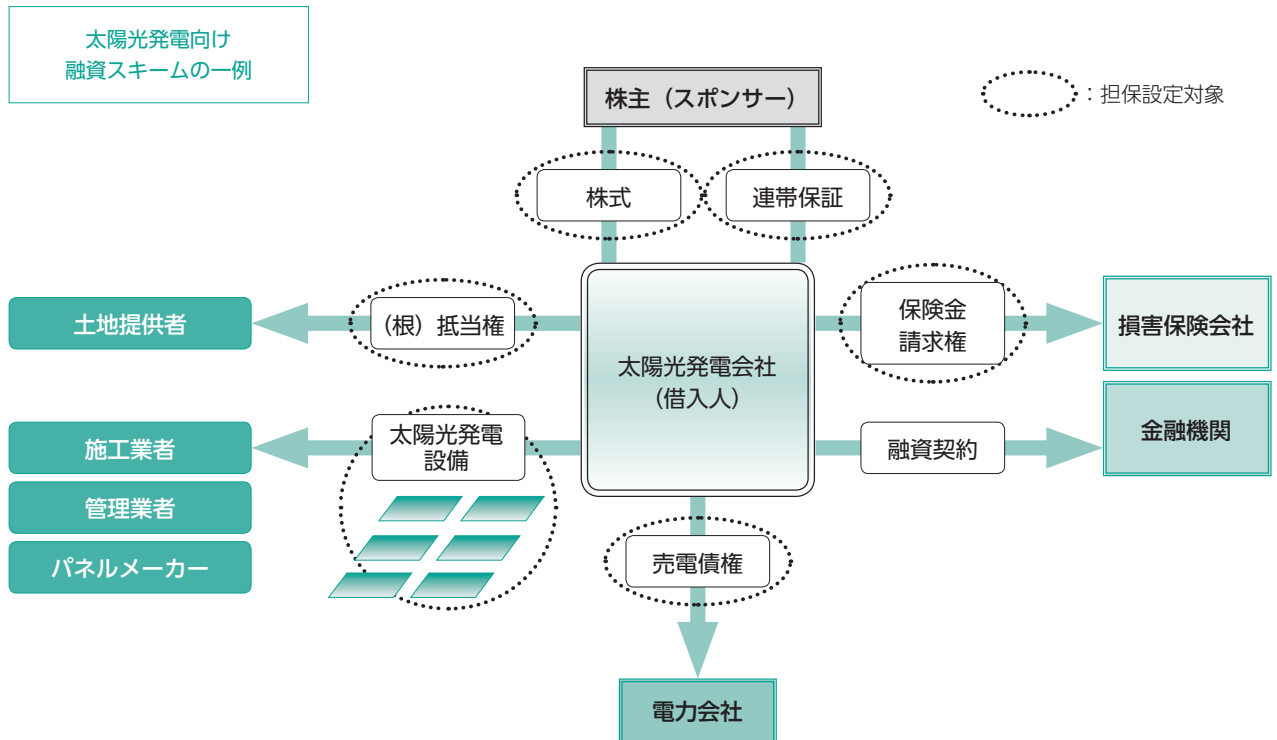
※ 6次産業化セミナー&交流会

環境・エネルギー事業への支援強化

震災以降、エネルギー政策の抜本的な見直しが進むなか、当行では、再生可能エネルギー発電事業に参入されるお客さまへの各種情報提供や資金支援等を通じ、再生可能エネルギーの普及促進、環境保全ならびに地域経済活性化に貢献してまいります。

(具体的な取組み事例)…資金調達手法の多様化への対応

- 太陽光発電事業への対応として、プロジェクトファイナンス、ABL融資など多様な資金調達手段をご提案しております。下図はABL等を活用した融資スキームの一例です。



(具体的な取組み事例)…木質バイオマス発電に対するシンジケートローン

- 平成26年7月、真庭バイオマス発電株式会社がおこなう木質バイオマス発電事業に対して、総額19.5億円のシンジケートローンを組成しました。この事業により、新たなバイオマス産業の創出と林業・木材産業の活性化、雇用の創出・拡大、さらには森林機能の回復、循環型社会の形成、中山間地域の活性化など多くの効果が期待できます。

医療・介護事業への支援強化

当行では、医療・介護分野のお客さまに対して、定期的なセミナー開催など、最新の業界情報を発信するとともに、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域医療・介護の発展と連携ならびにヘルスケア産業の創出・拡大の支援に取り組んでおります。

(具体的な取組み事例)…開催した主なセミナー

セミナー名	内容
医療経営戦略セミナー	・平成26年度の診療報酬改定に対する対応策
医療機関の事業承継セミナー	・病医院の事業承継、相続対策
介護経営セミナー	・平成27年度の介護報酬改定 ・介護サービスにおけるリスクマネジメント

(具体的な取組み事例)…「地域ヘルスケア産業支援ファンド」への出資

- 平成26年10月、REVICキャピタルとAGSコンサルティングが運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド」へ出資をおこないました。
本ファンドは政府より発表された「日本再興戦略（改訂版）」の一環として地域におけるヘルスケア産業の創出・拡大支援を目的に組成されました。
本ファンドを活用し事業者への長期安定的な資金支援、経営人材の派遣、全国的なヘルスケア産業の先進的事例を地域へ還元すること等を通じ、医療・介護に関わる事業者の発展と地域経済の活性化に取り組んでまいります。

産学官金連携の強化

当行は岡山大学、岡山県立大学、香川大学と包括協定を締結しており、ものづくり、研究開発に熱心に取り組んでいる企業に対して、技術的な課題解決ニーズを把握し、大学側のシーズとのマッチング活動をおこなっています。平成27年4月より、産学官金連携の強化を目的に、岡山大学より人材1名を受入れしています。今後もお客さまの技術的な課題解決に向けて、コーディネーターとしての役割を果たし、お客さまと大学との連携を支援してまいります。

(具体的な取組み事例)…「ちゅうぎん産学連携セミナー」の開催

- 平成27年10月、企業独自で解決できない技術的な課題解決や、企業イメージの向上に有効な手段となる産学連携を促進するため「ちゅうぎん産学連携セミナー」を開催しました。本セミナーでは、地元企業と地元大学の共同研究による製品開発事例紹介や、企業の課題解決・共同研究に繋がる可能性のある大学の研究内容の発表をおこなっていただきました。セミナー後には、技術的課題のある事業者さまと大学の産学連携コーディネーターとの個別相談がおこなわれました。



※ちゅうぎん産学連携セミナー

金融ADR

■銀行取引についてのご相談などは、

全国銀行協会相談室

全国銀行協会相談室は、銀行に関するさまざまなお相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、一般社団法人全国銀行協会が運営しています。ご相談・ご照会等は無料です。

0570-017109

または

03-5252-3772

受付時間：月～金曜日 9：00～17：00（祝日および銀行の休業日を除く）

※一般社団法人全国銀行協会は銀行法および農林中央金庫法上の指定紛争解決機関です。

■信託取引についてのご相談などは、

信託協会信託相談所

信託相談所は信託に関するご照会やご相談の窓口として、信託協会が運営しており、信託兼営金融機関や信託会社（信託銀行等）の信託業務等に対するご要望や苦情をお受けしております。信託相談所のご利用は無料です。

フリーダイヤル

0120-817335

または

03-3241-7335

受付時間：月～金曜日 9：00～17：15（祝日および銀行の休業日を除く）

※信託協会は信託業法および金融機関の信託業務の兼営等に関する法律上の指定紛争解決機関です。